

1 事業名 : 地域主体の地域運営推進事業 (予算額 10,411 千円)
継続事業 (3年)
[区政推進課]

【事業概要】

地域の課題解決に取り組む「地区経営委員会」の支援や「泉区地域協議会」の運営支援を行いながら、地域主体の地域運営を推進します。

【事業構成】

- ◎ 「地区経営委員会」の支援 (予算額 9,426 千円)
- ◎ 「泉区地域協議会」の運営支援 (予算額 985 千円)



【総評 (提言・提案)】

1 「地域主体の地域運営推進事業」は、大都市行政における地域自治の仕組みとして、全国的にも注目されていると実感しています。

平成23年度で3年目を迎え、地域の協力も高まってきており、地区経営委員会としての地域活動も定着しつつあります。

2 区民の日常生活における身近な課題や要望などを地区経営委員会で取りあげ、課題解決に向けて地域活動を実践する区民と行政の理想的な協働事業ですが、地区経営委員会への認知度が低い地区もあり、その活動に温度差があることも事実です。一部の地区経営委員会では、地区連合と役割を分担し、経営委員会に部会を設置し、迅速に地域活動を実践できる体制づくりを進めている地区もあります。こうした状況をさらに助長するため、地域協議会定例会において委員相互による地区経営委員会の取り組み状況などの情報交換会を実施できるよう、区の支援機能を強化すべきです。

3 区によるサポート策として、地区担当者やまちづくり専門家の派遣、地域の課題解決に必要な財源の手当て(補助金交付)などがあり、地域のまちづくりが進んでいます。しかし、地域まちづくり支援補助事業の交付期間が3年となっており、地域の様々な課題解決が進み、軌道に乗りつつあるなかで補助金の交付が終了となってしまう、まちづくり活動を中止せざるを得ないケースがありますので、この補助金の運用については、再考すべきと考えます。

4 地域協議会における事業評価は、区民の目線でのチェックということで、あくまでも区民感覚を基礎とする評価手法はシンプルな評価方法をとっていますが、斬新なものと考えています。今後、評価対象事業は変わりますが、継続してこの仕組みを実施していくべきです。